# 由利本荘都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）の変更

（由利本荘市決定）

都市計画図書

令和６年５月

由利本荘市

1. 計画書

# 由利本荘都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）の変更（由利本荘市決定）

都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）に由利本荘市新ごみ処理施設を次のように追加する。

| 名　称 | | 位　置 | 面　積 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 番号 | ごみ処理場名 | | | |
| 1 | 本荘清掃センター | 由利本荘市二十六木字下鎌田野 | 約 0.82ha | |
| 2 | 由利本荘市新ごみ処理施設 | 由利本荘市川口字大日沢山 7-2、24-2、土谷字寒風 6 | 約 12.3ha | |

「区域は計画図表示のとおり」

理　　由

由利本荘市の既存ごみ処理場の老朽化が著しいため、新たなごみ処理場を整備する。

環境に配慮した効率的な環境衛生施設運用の基幹施設として、本施設を都市計画決定するものである。

2. 理由書

由利本荘市二十六木字下鎌田野 39 にて稼働中である本荘清掃センターは平成 6 年の稼働開始後 29 年が経過し、東由利蔵字根城 71 にある由利本荘市リサイクル施設は平成 13 年の稼働開始後 22 年が経過しており、いずれの施設も老朽化が著しく、それにより維持修繕費を含めた運転管理費も増大している状況にある。

こうした状況を踏まえ、最適な廃棄物処理システムの構築を目的として、現行施設を統合した新たなごみ処理施設を整備するための用地選定を目的とした「候補地選定委員会」を設置し、同検討委員会の答申をうけ、収集運搬効率等の評価が高いこと、採石場跡地であることから計画地のほとんどが造成済みであり、自然環境への影響は少ないことなどを総合的に勘案し、由利本荘市川口字大日沢山地内を最有力候補地として決定した。

計画位置は、市街地北側に位置し、三方を尾根に囲まれた土地である。非線引都市計画区域内であり、その中でも白地地域になっている。

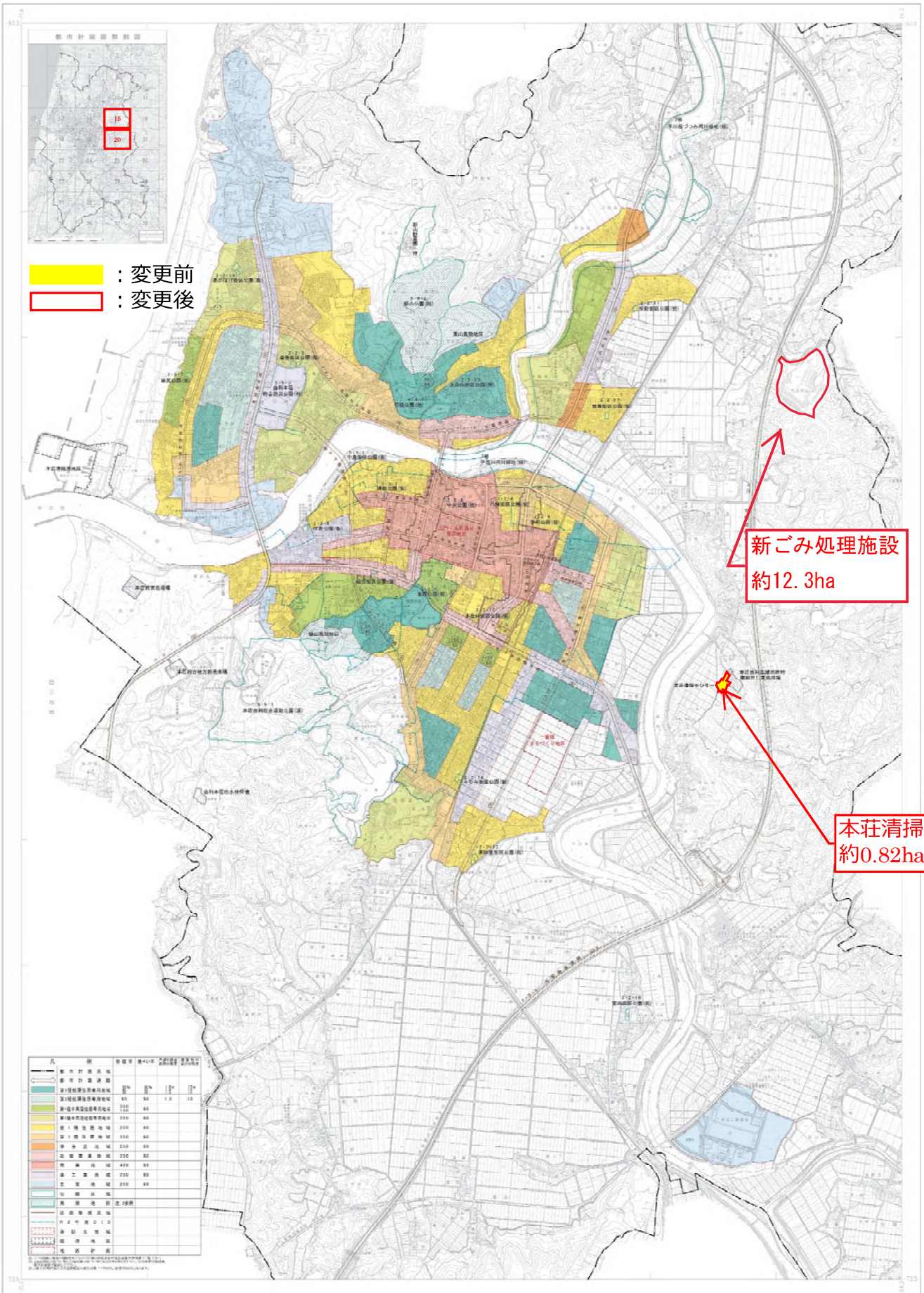
また、近隣に集落があるものの、生活環境影響調査においても問題無いことが確認できることから、都市計画上問題がないものと判断し、由利本荘都市計画ごみ処理場を都市計画決定するものである。

3.都市計画策定の経緯の概要

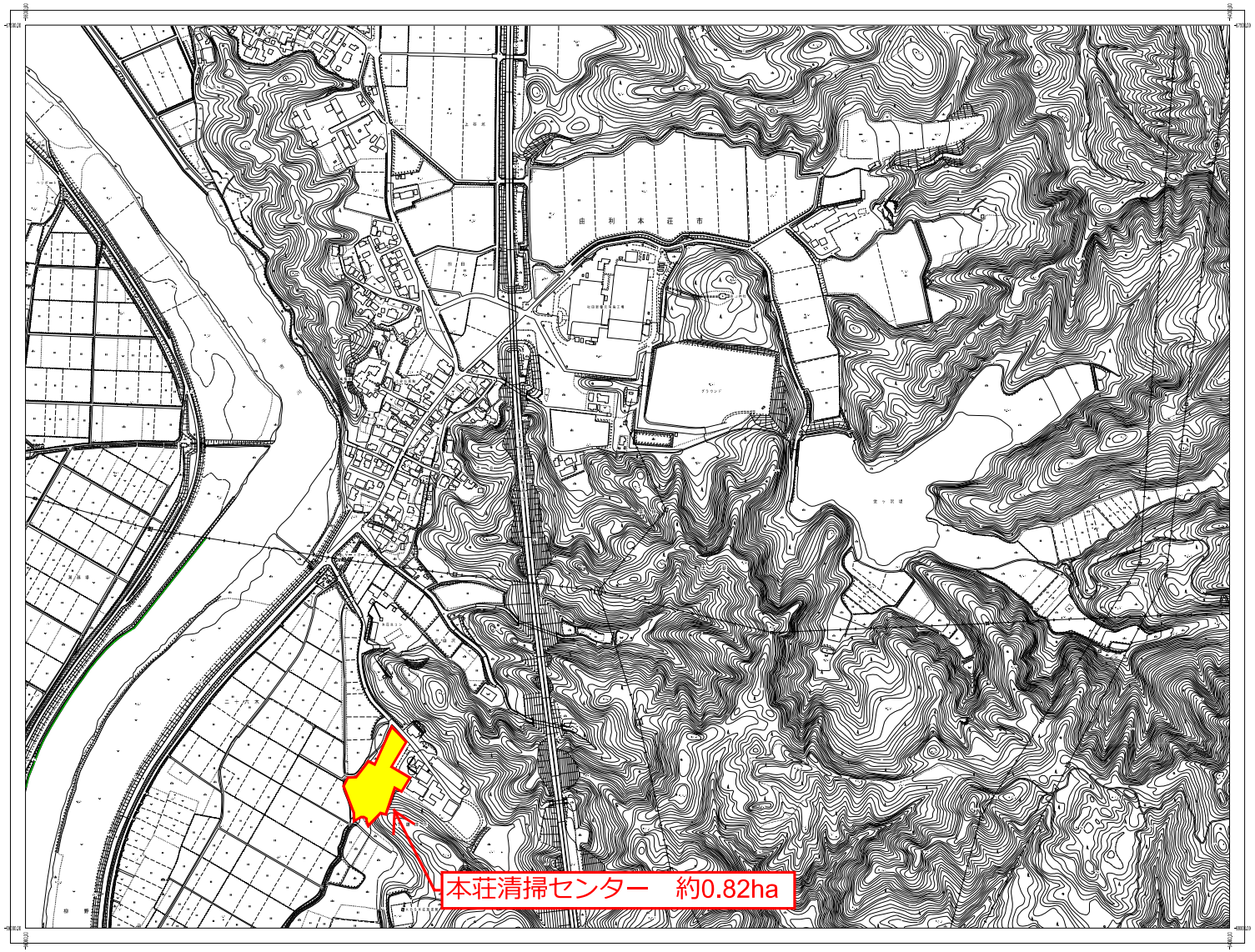
由利本荘都市計画ごみ処理場の変更

| 事項 | 時期 | 備考 |
|---|---|---|
| 説明会 | 令和5年11月29日(水) | 南内越公民館(川口) |
| | 令和5年11月30日(木) | 文化交流館カダーレ(東町) |
| | 令和5年12月1日(金) | 市民交流学習センター(上大野) |
| | | ※各会場昼・夕の2回 |
| 公聴会 | 令和5年12月14日(木) | 由利本荘市役所正庁 |
| | | ※口述の申し出が無かったため中止 |
| 県知事事前協議 | 令和5年12月18日(月) | |
| 事前協議回答 | 令和5年12月22日(金) | |
| 計画案の縦覧(開始) | 令和6年2月1日(木) | |
| 計画案の縦覧(終了) | 令和6年2月15日(木) | |
| 都市計画審議会(市) | 令和6年4月23日(火) | |
| 県知事協議 | 令和6年4月26日(金) | |
| 県知事回答 | 令和6年5月7日(火) | |
| 決定告示 | 令和6年5月20日(月) | |

# 由利本荘都市計画（本荘区域）　総括　図



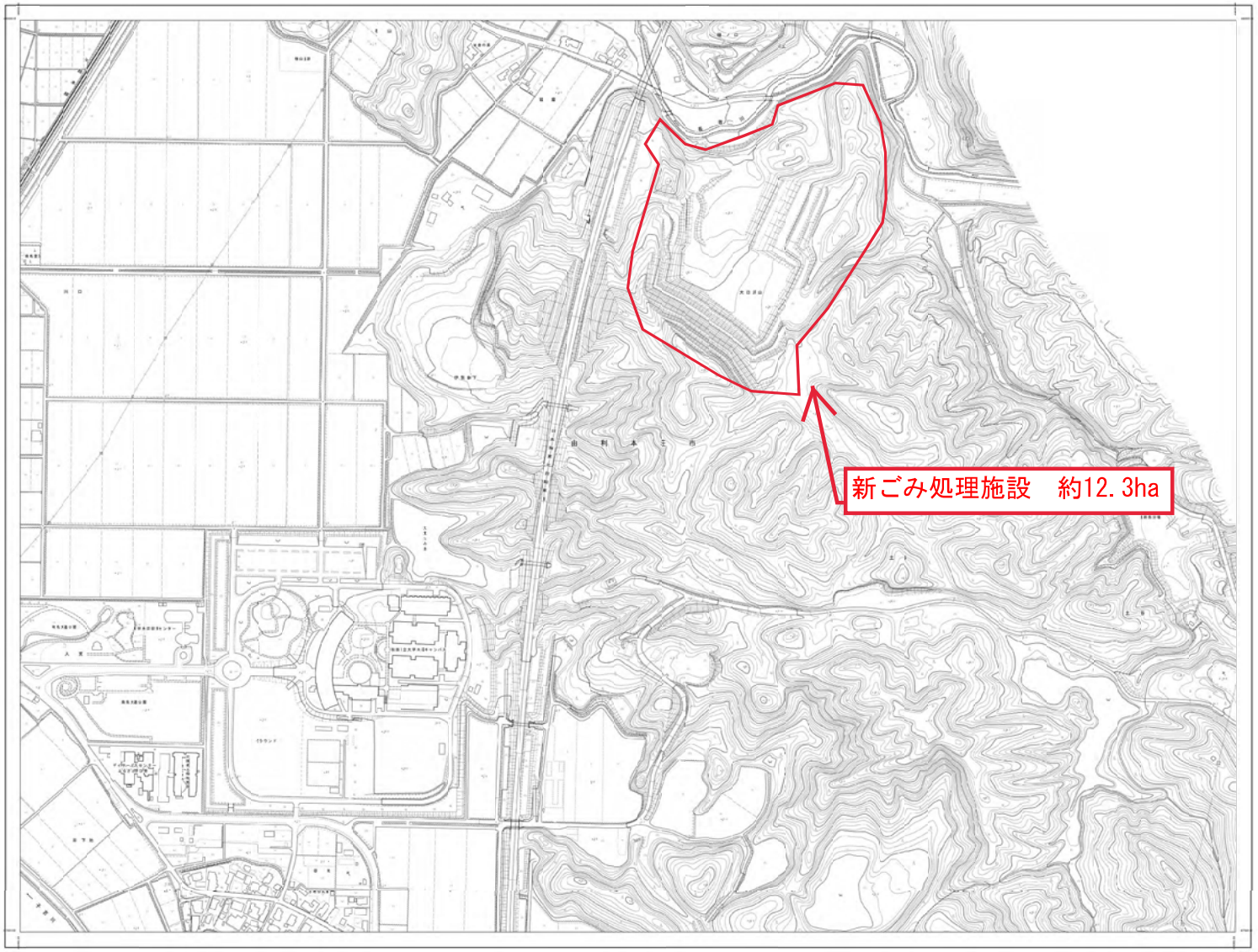
由利本荘都市計画ごみ処理場(本荘清掃センター)　計画図




1/2,500 図郭No.20

：変更前
：変更後

由利本荘都市計画ごみ処理場(由利本荘市新ごみ処理施設)　計画図




1/2,500 図郭No.15

：変更前
：変更後

由利本荘都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）の変更　新旧対照表

【変更前】

| 名　称 | | 位　置 | 面　積 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 番号 | ごみ処理場名 | | | |
| 1 | 本荘清掃センター | 由利本荘市二十六木字下鎌田野 | 約0.82ha | |

【変更後】

| 名　称 | | 位　置 | 面　積 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 番号 | ごみ処理場名 | | | |
| 1 | 本荘清掃センター | 由利本荘市二十六木字下鎌田野 | 約0.82ha | |
| 2 | 由利本荘市新ごみ処理施設 | 由利本荘市川口字大日沢山7-2、24-2、土谷字寒風6 | 約12.3ha | （追加） |